



発行  
阿蘇中央高等学校  
育友会  
2013年12月19日発行  
制作 有限会社ヤマベ印刷

### 本校初の試み

#### 中学生部活動体験入部

主幹教諭 菅村 文武

九月二十八日(土)、柔道、剣道、ワープロ、商業研究、野球、陸上、ボクシング、女子バスケットボール、馬術の各部で、部活動体験入部を実施した。

本校初の試みである。来年度高校受験を控える中学三年生に対し、部活動の側面から本校をよく知ってもらうことを目的とした。県内外から十一の中学校、延べ五十人の中学生が参加した。中には本校のホームページを見て、速く関東からの参加があったことは実にうれしいことである。

当日は好天に恵まれ、本校生に交り、緊張感の中にも練習を楽しむ中学生の姿があり、たいへん有意義な機会となったように感じる。

本校では毎年七月下旬、中学生を対象とした一日体験入学を実施しているが、時間の制約から、部活動を見てもらうことはできずにいる。しかしご存知のとおり、本校の部活動は全国の頂点に立つ部をばじめとして、多くの部が活発に活動している。ぜひこの様子も中学生諸君に知ってもらいたいことから今回の実施となった。各々の調整がうまくつくと、今回は八つの部活動での実施となったが、来年度はさらに充実を図り、より多くの中学生諸君に参加してもらいたいと考えている。

### 一日体験入学



### 校長挨拶



竹で箸をつくりました。

合成動画つくります。

### 春牧農場見学



クッキー作り おいしいかい～

ハウスは室温が高いです。



介護士試験にたくさん合格しています。



真剣勝負!!



電卓早く打てるかな

### 部活動体験入部



硬球打てるか!?



中高対決!!



乗馬に挑戦!



## 第六十三回全国高等学校 PTA 連合大会に参加して

育友会会長 家人 正雄

全国高等学校 PTA 連合大会が、今年山口市を中心に一万人の参加の中で行われました。皆様ご存知のように、華厳宗、吉田松陰、高杉晋作、伊藤博文ら維新の志士によつて大政奉還が行われ、日本の新しい時代、明治政府が誕生したのもこの山口からで、以来八人の総理大臣を輩出してきています。それだけに教育に対する熱意も非常に高いものを感じる山口でした。

高校時代は子どもが頃から持ち続けた夢を実現するために、自ら「志を立て」「志を育み」「志を磨く」期間であつて欲しいと思います。「志」とは、人生において己のた

### 教頭 城本 信佐

今年の全国大会は、歴史的に大きな役割を果たしてきた山口の地、八月二十二日(土)に行われ、家人会長と二人で参加させていただきました。

「マ」は夢から志へ、「サブ」は育むために、今、私たちができることと、「マ」です。子どもたちが夢を実現するために、自ら「志を立て、育み、磨き、人生において己のためだけに何かに成し遂げようとする人物になってほしい」という思いが込められています。

会場に入ると、アトラクションが始まりました。萩市立明倫小学校の児童による朗唱です。吉田松陰先生の言葉を毎朝、学期毎に覚えて朗唱しているのだそうです。さすが歴史の山口県だと思いました。

開会式後、基調講演が始まりました。最初に大塚プロジェクターを使い、山口出身の安倍晋三総理大臣がビデオでこれからの日本の教育に対する熱意と期待を述べられました。そのあと、日本の教育の再生の演題で下村博文文科大臣の講演です。下村大臣は「自身が苦学されたこともあり、教育資金の支援に對しては特に熱心に話されました。またグローバルな世界に飛び込ん

でいく日本の人材を育成するための教育政策の取組についてもいくつか熱弁を揮いました。講演の間、大勢の SP が会場全体をまわって準備していたのが印象的でした。基調講演が終わると、昼食と午後のアトラクション。地元出身のシンガー、ライオンを挟んで、記念講演です。講演者は日本総合研究所 所長 菅野 謙吉氏です。菅野氏は「子どもたちがどう育てるのか」という演題で、堅い話なのかと思つていましたが、菅野氏自身の緻密な調査によるとも現実に近い話であり、これからの日本が、また世界がどのように変化していくかという社会がどのように変わっていくのかを軽妙な語り口で話されました。私はこの講演を聴き、大会に参加できて本当に良かったと思つていました。

次に分科会に移りましたが、会場が六会場に分かれており、私たちはメイン会場のアリーナで、全国高 PTA 連合発表会に参加しました。テーマは「青少年の健全育成に係る研究発表」でした。京都大学大学院医学研究科准教授の木原雅子氏による発表です。題目は、「やる気のある子どもとやる気のない子ども」。WISH ウィッシュの視点から、というものでした。これを聴いて退屈するどころかと思つていたのでしたが、木

原先生ご自身が課題を抱える高校生に直接聞き取りを行って、生徒たちに授業を行って、彼らにいくつかをビデオ映像を交えながら解説を加えていく内容で、私もその中で、隣に座つておられた会長も何度もうなずきながら、しっかりとメモを取つて聞いておられました。会長はこの発表が一番心に残されたようで、帰りのバスの中でも話題にしておられました。

こんな社会情勢だからこそ、今親が立ち上がり、子どもに本気を見せ、自分の家族は自分で守る強い認識を持たせたい。本大会に参加し、私はこんなことを感じ、研修報告とさせていただきます。